



学校だより

スタチューン



志真志小学校

第13号

2026年7月15日(水)

校長 林 史子

スマホ安全教室 ～夏休みを前に、ご家庭でもう一度確認を～

7月9日に5・6年生を対象にスマホ安全教室を実施しました。動画を視聴した後、「何が問題だったのだろう?」という問いについてグループで話し合い、スマートフォンやSNSを利用する際の危険性や、安心・安全に利用するために大切なことを学びました。

便利なスマートフォンですが、使い方を誤ると、SNSでのトラブルやいじめ、個人情報の流出、犯罪や事件への巻き込まれなど、子どもたちにとって大きな危険につながることがあります。本校でも、スマートフォンやSNSに関わるトラブルが見られています。

だからといって、すべてを禁止することは現代社会では現実的ではありません。大切なのは、子どもが安全に利用できるよう、大人が正しい使い方を教え、見守ることです。

6月29日には、「児童の携帯電話・スマートフォンの利用に関するお願い」をスクリーンにて配信しました。7月18日から始まる夏休みは、スマートフォンを利用する時間や機会が増えることが予想されます。利用時間や利用場所、SNSへの投稿、知らない人とのやり取り、困ったときには必ず大人に相談することなど、ご家庭で改めて話し合う機会を設けていただければ幸いです。

スマートフォンは、子どもに持たせた時点で終わりではなく、家庭で継続して見守り、ルールを確認しながら使わせていくことが大切です。子どもたちが事件やトラブルに巻き込まれることなく生活できるよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

臨時生活朝会 ～ルールやマナーを大切に～

最近、学校には、地域の方々から子どもたちの生活についていくつかのご意見が寄せられています。

学校への携帯電話やお菓子、お金、キーホルダーなどの学習に必要な物の持ち込みや、放課後に駐車場で遊ぶ、人の敷地に無断で入る、自転車の危険な乗り方をする、商業施設で騒ぐ、ごみをポイ捨てするなど、周りの人に迷惑をかける行動が見られるという内容です。

そこで、7月15日に臨時生活朝会を開き、「学校や地域で安心・安全に過ごすためのルールやマナー」について、子どもたちと改めて確認しました。ルールは子どもたちを縛るためのものではなく、自分や周りの人の安全や安心を守るためにあることを伝えています。

もうすぐ夏休みを迎えます。子どもたちの行動範囲が広がり、友達と過ごす時間も増える時期です。だからこそ、一人一人がルールやマナーを意識して行動することが大切になります。

ご家庭におかれましても、お子さんがどのように放課後や休日を過ごしているか、持ち物は学校の約束を守れているかなど、この機会にぜひ話し合ってみてください。学校・家庭・地域が同じ思いで子どもたちを見守り、声をかけ合うことが、子どもたちの健やかな成長につながります。

子どもたちが安心して学校生活が送れるよう、また、充実した夏休みが過ごせるよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

優勝おめでとう！

7月10日に、金城風飛さんがフラッシュ暗算競技大会に参加し優勝したことを報告に来ていました。

第24回全沖縄暗算競技大会

フラッシュ暗算競技 小学2年生以下の部

優勝 金城 風飛(1年生)

